

池原 昭治

さやまの春



春のお囃子 ウォーキング

春分の日も過ぎ、八夜も近づいてきますと、茶畑の新芽も輝きを増し、野に山(雑木林)に若葉の萌えいずる季節となります。
さて、市内各地区の氏神さまでは、春の例大祭が行われます。
その一つ、水富地区 笹井の白鬚神社では、笹井

豊年足踊り
(市指定無形文化財)
が奉納されます。
足踊りとは、一人の演者があおむけになり、両足を立て、足の甲の片方にひよっとこ、もう片方におかめの面をつけ、着物を着せ、小道具の傘をさし、笛や太鼓の笹井ばやしに合わせて、上下左右におもしろおかしく踊るものです。



昔、松平信綱公(川越藩主)の御前で、山車の上より踊ったことから、上覧囃子ともいわれ、郷土の誇りとされています。
この時期、寒くもなく暑くもなく、市内を散歩するには、とてもよい季節となります。春のやさしい陽射しの中で、のんびりと、市内のお囃子をたずねる、ウォーキングに挑戦してみたいかがでしょうか。きつと心に残るふるさとの、小さな旅ができるでしょう。

市民の作品展

童句

童句は、自分が童心に帰って詠む俳句です。狭山市童句研究会の選による作品を掲載しています。

- ぶらんこや 曲げては伸ばす ひざ小僧 高田 貞子
- おそろいの 黄色い帽子 春の朝 野口 昌美
- ビー玉の 光りころがる 春の音 田村 明義
- 葱坊主 立ちんぼ坊主 畦暮れる 福井 茂子
- おさがりの 自転車みがく 春夕焼 広沢 一岐
- 親の向く 方々へと ひよこかな 創始者 土家 由岐雄

編集後記

日本国が大いに湧いたワールド・ベースボール・クラシック。大きな注目と期待のなか、代表メンバーはプレッシャーに負けることなく、見事、大会連覇の偉業を成し遂げました。走・攻守に際立つチームワークの良さを見習って、私たち広報課のメンバーも力を合わせ、よりよい広報さやまをお届けできるようがんばりたいと思います。
さて、広報さやま平成8年4月10日号から10年11月10日号までをホームページに掲載しました。過去の出来事を手軽にご覧いただけますので、ぜひご利用ください。また、8年以前の広報さやまは、縮刷版が図書館と市役所行政資料室にありますのでご利用ください。

分かるかな?

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか?



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。締切り4月30日
3月号の答え



表紙「初心者のための野鳥観察会」の三脚の写真でした。

👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 4月1日現在()内は前月比		
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男 79,167人(- 2人)	957人(+ 16人)	
女 76,866人(- 64人)	1,275人(± 0人)	
合計 156,033人(- 66人)	2,232人(+ 16人)	
世帯 63,520世帯(+ 143世帯)	1,621世帯(+ 11世帯)	
3月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数 7件(建物3件、車両3件、その他1件)		
救急出動件数 399件(搬送人員378人)		
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故 600件(人身事故136件 内死者0人、物件事故464件)		
刑法犯罪 370件(侵入窃盗33件、車上狙い132件、自動車盗等24件、その他281件)		
平成21年1月1日~3月15日の累計(概数)		